

A decorative border with floral motifs in the corners and a thin line connecting them.

令和2年第2回富谷市議会臨時会

市長挨拶

令和2年7月29日

富谷市長 若生 裕俊

～『住みたくなるまち日本一』を目指して～

本日ここに、令和2年第2回富谷市議会臨時会が開催されるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

議会の皆様には、日ごろより市勢発展のため、ご尽力いただいておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

はじめに、今月4日から熊本県南部を中心に九州地方及び全国各地に甚大な被害をもたらした「令和2年7月豪雨」による災害によって犠牲になられた方々に、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災されたすべての方々に心からお見舞いを申し上げます。

ここ数年、最も高い警戒レベルとなる特別警報が発表される大雨や台風などが、毎年のように発生し、各地で甚大な被害をもたらしております。本市といたしましても、市民の生命、財産を守るため、改めて関係機関との連携を図り、新型コロナウイルス感染症などに配慮した避難所運営などの危機管理体制の強化に努めながら、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

なお、本市では、10月末日までの予定で、市役所及び各出張所に「災害義援金募金箱」を設置しております。ご協力いただいた募金は、日本赤十字社を通じて全額被災地に届けられることになっておりますので、市民の皆様からの温かい善意をお願いいたします。

本臨時会につきましては、これまで準備を進めてまいりました、小中学校コンピュータ教育事業に係る財産の取得1案件、旧可燃ごみ焼却施設解体工事に係る契約1案件に加えまして、新型コロナウイルス感染症関係の第4弾となる支援策についてご審議をお願いしたく、招集させていただいたものでございます。

それではまず、新型コロナウイルス感染症への市の取組について申し上げます。

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。また、このような厳しい状況のなか、最前線でご尽力されている医療従事者の皆様に対し、心より感謝を申し上げます。

宮城県内においては、4月28日に感染者が2名発生して以来、新たな感染者が確認されない状態が続いておりましたが、6月18日に51日ぶりに感染者が確認され、今月16日には過去最多の14名の感染が判明し、昨日現在、これまで感染が確認された方は、合計149名となりました。新たに本市在住の方も2名確認されており、再び感染者が増え始めております。国内においては、関東地方を中心に第2波が予想され、特に東京都においては、連日のように100人を超える感染者が確認され、地方への波及が懸念されるところです。

これを受けて、本市では16日に緊急対策本部を開催し、本市における感染拡大防止策の更なる徹底を確認いたしました。また、宮城県においても、緊急声明を公表し、特に若者世代への感染拡大防止の徹底などを強く要請したところでもあります。さらに、県では13日の対策本部にて「みやぎアラート」を示し、同日運用を開始いたしました。この「みやぎアラート」は、新型コロナウイルスの感染状況に応じた必要な医療体制を独自に示すとともにレベルに応じて県民に求める行動も示されており、本市としても状況に応じて対応していく必要があると考えております。

また、本市においては、緊急事態宣言が解除されて以降も新型コロナウイルス感染症対策本部会議を定期的で開催しており、6月16日には市が実施するイベントや会議等についての実施方針に「新型コロナウイルスを想定した『新しい生活様式』における熱中症予防対策」を盛り込む等の見直しを行いました。これから暑い夏を迎えるにあたり、マスクの着用や運動不足で熱中症のリスクが例年以上に高まっており、より一層の備えを徹底することが大切となってまいります。

さらに、今月7日には、ステップ3となる今月10日からの市が実施するイベントや会議等について、屋内外の人数制限を原則5,000人といたしました。

学校の通常登校、児童クラブの通常利用、地域の介護予防事業の一環である「ゆとりすとクラブ・サロン」や「街かどカフェ」についても事前に新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行ったうえで、再開することといたしました。さらに総合運動公園や公民館など多くの市民の方々が利用する施設については、市独自の施設利用ガイドラインを作成し、ステップごとに改訂を行い、安全・安心に利用できるよう努めております。

市民の皆様におかれましては、引き続き、感染症の拡大を予防する「新しい生活様式」の実践・定着をお願いいたしますとともに、これまでクラスターが発生している業種の施設や、「3つの密」のある場所へ行く場合には施設管理者が実施する感染予防策を確認したうえで、感染防止を徹底するなど特に注意をお願い

いします。

完全な収束が見えない中ではありますが、私をはじめ、職員一人ひとりが緊張感をもって、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の活性化の両立に向けて、国・県等とも連携を図りながら、今後も鋭意取り組んでまいります。

次に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援策については、特別定額給付金給付事業の給付率が99パーセントとなるなど各種事業に、鋭意取り組んでいるところです。

そして、これまでの支援策に加え、第4弾となる拡充2件、新規12件の支援を行ってまいります。

拡充2件は、1件目として、本市が県内はもとより全国的にも先駆けて行った「新生児特別定額給付金給付事業」の対象を令和3年3月31日までに出生した新生児に拡大するものです。

2件目は、「市立中学校コンピュータ教育事業」において、中学校で令和4年度に整備を予定していたタブレット端末等を今年度に前倒しで導入するなど、オンライン学習の環境を整備するものです。

新規12件は、1件目として、「感染症予防事業」を実施します。これは、冬期間を中心に蔓延する「インフルエンザ」の予防接種を推奨するため、予防接種に係る費用助成を65歳未満の市民全員に広げるものです。

2件目は、「キャッシュレス決済促進事業」を実施します。これは、店舗での商品購入時の現金授受における手指及び飛沫感染防止の観点から、市内中小企業者等に対し、キャッシュレス決済を促進させるため、専用端末等の導入費用を助成するものです。

3件目は、「市役所庁舎におけるオンライン会議システム構築事業」を実施します。これは、オンラインによる会議に対応するため、本庁舎に必要な機器等を整備するものです。

4件目は、「防災用備蓄物品等整備事業」を実施します。これは、避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するため、ダンボールベット、仕切り板等、必要な物品を整備するものです。

5件目は、「総合運動公園維持管理事業等」です。これは、本庁舎、各公民館、総合運動公園へ体温測定カメラ等を整備し、入館時に来場者の体温測定を行うものです。

6件目は、「市民バス運営事業」です。これは、市民バス車内の衛生環境確保のため、除菌イオン発生装置を整備するものです。

7 件目は、「住民検診事業」です。これは、乳がん検診時に感染防止対策として受診者の体温を測定するため、体温測定を行う職員を配置するものです。

8 件目は、「子ども・子育て支援交付金」活用事業です。これは、本交付金を活用し、西成田コミュニティセンター子育てサロン等において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク、消毒液等各種衛生物品を購入するとともに、相談機能を充実させるため、タブレット端末等を購入するものです。

9 件目は、「母子保健衛生費国庫補助金」活用事業です。これは、本補助金を活用し、オンラインによる母子保健指導を行うため、通信機器を購入するとともに、相談業務を担当する職員を配置するものです。

10 件目は、「学校保健特別対策事業費補助金」活用事業です。これは、本補助金を活用し、市立小・中学校において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク、消毒液等各種衛生物品を購入し、衛生環境の充実を図るとともに、児童生徒の健康管理のため、非接触型体温計や体温測定カメラ等を整備するものです。

11 件目は、「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」活用事業です。これは、本交付金を活用し、市立保育所において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク、消毒液等各種衛生物品を購入し、衛生環境の充実を図るとともに、認可保育所や放課後児童クラブ等に対し、必要な感染症予防対策を講じるよう補助金を交付するものです。

12 件目は、「児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金」活用事業です。これは、本補助金を活用し、オンラインによる関係機関との連携及び相談支援体制を充実させるため、通信機能を整備するものです。

以上が、今回補正予算に計上している新型コロナウイルス感染症拡大に対する支援策の概要です。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大に対する支援策については、特別定額給付金給付事業ほか総額でおよそ 61 億 8 千 7 百万円の対策に取り組んでいるところですが、さらに、今議会には、およそ 2 億 2 千 3 百万円を補正予算に計上し、総額でおよそ 64 億 1 千万円規模の対策を講じてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症以外といたしまして、新たに整備を予定しているしんまちめぐり駐車場において、駐車場用地のうち一部を借用することとしておりましたが、議会からのご意見等も踏まえ、駐車場の継続的・安定的活用を図るため、引き続き土地所有者との協議・交渉を行った結果、この度、買収についての協議が整いましたので、本臨時会の補正予算に関連経費を計上してお

りますので、ご審議の程、よろしく願いいたします。

以上の内容を申し上げ、令和 2 年富谷市議会第 2 回臨時会の開会にあたっての挨拶とさせていただきます。